

オフション検査「ピロリ検査」のご案内

現在、潰瘍や胃炎の再発でお悩みの方、過去に潰瘍を経験された方にピロリ菌検査を受けられることをお勧めします。

ピロリ菌は胃潰瘍や十二指腸潰瘍に深く関与しています



最近の研究から、ピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）の感染が、**胃潰瘍、十二指腸潰瘍、慢性胃炎、胃がん**などに深く関わっていることがわかりました。我が国のピロリ菌感染者は、約6,000万人と推定されており、厚生労働省の統計では、胃・十二指腸潰瘍の患者は、約116万人と報告されています。

ピロリ菌の検査方法は

採血・採尿でわかる簡単な検査です。ピロリ菌が持っているウレアーゼという、尿素を分解する酵素の活性を利用して調べます。

ピロリ菌検査の陽性の場合？

ピロリ菌陽性の場合

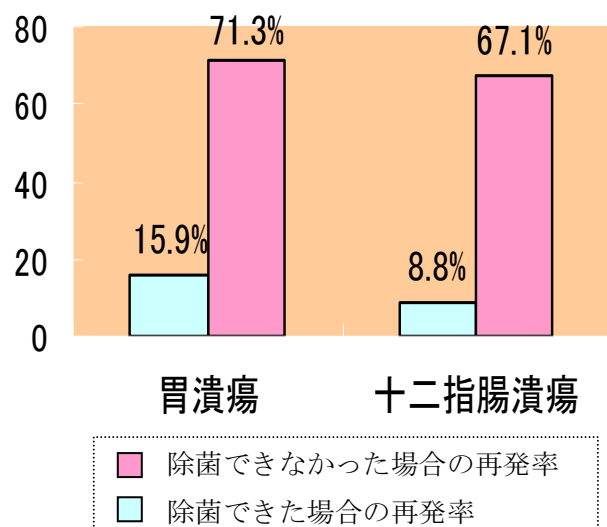
早めの除菌をお勧めします。

胃潰瘍や十二指腸潰瘍は、一度治っても再発を繰り返す病気ですが、ピロリ菌を除菌することで胃潰瘍が完治したという例が多くみられます。

当クリニックでも除菌治療を行っています。

ピロリ菌を除菌すると潰瘍の再発がほぼ抑制されます。

1年間に再発する人の割合



【料金】
2,000円（税別）

お申込み・お問合せ 溪仁会円山クリニック
電話 (011)611-7766

